



エコステージ通信

有限会社三機システム工業 社内報

2025
夏号 

♥ 弊社は日本赤十字社への
活動資金提供を
継続的に行っています ♥



困っている
誰かが
安心して眠れます様に

働き方とサステナビリティ
小さな一歩が地球を変える

働く中で「サステナビリティ」という言葉を耳にする機会が増えました。はじめは漠然とした印象をもっていました。紙の使用削減やオンライン会議の活用、リサイクル、リユース、マイバッグ、マイボトルの持参など、業務の中にも実践できることが多くあると気づきました。小さな取り組みでも積み重なれば大きな効果を生み出す可能性があり、社員一人ひとりの意識が企業全体の変化に繋がると感じています。短期的な効率だけでなく、環境や社会への配慮を意識した働き方が求められる今、日々の行動を見直すことが大切です。今後も、持続可能な社会の実現に向けて自分出来ることから取り組んでいきたいと思っています。

業務部 杉山



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBT 認定

SBT認定(Science Based Targets)とは、企業が科学的知見に基づいて設定する温室効果ガス(以下CO₂と表記)削減目標を認定する制度であり、グローバルスタンダードとなっている。日本は昨年8月に英米を抜き認定企業数1,282社と世界トップに躍り出た。

内訳は、大企業320社(この中には建設業も複数含まれる)、中小企業962社であり、中小の急増がめざましく大企業を起点としたサプライチェーン全体での脱炭素のドミノ現象が進みつつあると言える。一方で鉄鋼、石油、電力等CO₂排出量の多い大企業の認定取得が遅れている事が課題である。認定取得の目的は環境保全はもとより、機関投資家へのポジティブなメッセージやサプライチェーンに於ける生き残りであるので、世界中で認定が進んでいる。



今後認定未取得企業への多方面からのプレッシャーが強まると予想される。中小企業用認定プロセスも用意されており、通常プロセスよりも簡易

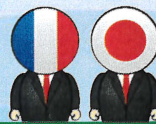
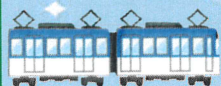
である。既に認定取得済の弊社ビジネスパートナー様も複数いらっしゃる事に鑑み弊社も行動を起こしたく思う。

氷が無く
なっちゃうよ



社会貢献活動 ～初めの一歩は小さくとも いつか大きな流れに～

2023年5月23日フランスでCO₂削減の為、鉄道で2時間半以内に移動可能な短距離航空機路線は禁止するとの法が施行された。パリとリヨン等の都市を結ぶ路線はほぼ全廃となる。これら短距離路線に於いて乗客一人当たりのCO₂排出量は平均すると航空機は鉄道の77倍となり、鉄道の方が安価で両者の時間差は最大40分とのこと。航空会社はむしろ反対し、環境団体等は鉄道移動時間4時間以内の路線は廃止にせよと更なる規制強化を求めている。では狭い国土の中で時間に厳しい仕事人間が多い我が国でこの様な法が公布されたら国民は受け入れられるだろうか？ 貴方は航空会社側と環境団体側のいずれに味方するだろうか？ 価値観の違いから目指す方向はかくも隔たりを見せ、CO₂削減とは便利さを手に入れた現代人にとって大変なチャレンジであると痛感する。然しながら、地球環境は待った無しの状態であることは明白である。便利さを手放してまでCO₂削減に真摯に取り組むフランスの姿勢は知る価値のあるものであり、このようなマインドこそが社会貢献なのではないだろうか。



弊社夏季休暇
のお知らせ

8/13(水)～8/17(日)
宜しくお願い致します

